

かかりつけ薬局の 知っ得情報 『お薬の飲み方』

35



お薬を飲む時に、飲み方で迷ってしまったことはありませんか？今回はお薬の正しい飲み方について説明します。

多くの市販薬の用法には「水またはぬるま湯で服用して下さい」と書かれています。処方薬でも同じです。口の中や食道にお薬が残らないように、十分な量の水やぬるま湯でお薬を飲むことが重要です。熱すぎるお湯だと、一度に十分な量で飲み込めず、食道にお薬が残ることがあるので避けましょう。



次に、お茶やコーヒーや牛乳、お酒などでお薬を飲んでもよいのかについて説明します。水以外で飲んでしまうとお薬の吸収が悪くなってしまうものやお薬が効きすぎたり、逆に効きにくくなるもの

があります。水で飲めば問題ありません。最近お口の中で溶けて唾液だけでも飲める口腔内崩壊錠も増えています。

最後に、お薬を飲むタイミングについて説明します。お薬の成分の中には食事によって吸収されやすくなるものや、反対に食事がお薬の吸収を妨げてしまうものがあります。そのため、お薬ごとにいつ飲むべきかという「用法」が決まっています。「食前」は食事の30分前、「食直前」は食事のすぐ前、「食直後」は食事のすぐ後、「食後」は食後30分以内、「就寝前」は寝る前30分まで

の間です。一番間違えやすいのが「食間」です。食事中のことだと誤解している方が多いですが、正しくは、食事と食事の間を意味します。すなわち、食事の影響を受けない、食事の約2時間後になります。

以上のように、飲んでい

るお薬の効果がしっかりと出るよう、用法を守って飲むことが大切です。聞きたいことがありましたら、お近くの薬局・ドラッグストアの薬剤師にご相談下さい。

担当薬剤師 武田慶一
管理薬剤師

21時まで調剤可能です

ウエルシア松戸元山薬局

千葉県松戸市五香南1-1-5

☎047-706-2413




問い合わせ ☎047-360・3600 一般社団法人松戸市薬剤師会